

【報告】千曲市の街づくり「未来図」を考える に参加して

まち未来チャット 2023 令和6年2月12日開

千曲商工会議所で行われたイベントは50人近くの参加があり市議員や市職員も多く参加していたそうです。さて、内容はどんなものだったのでしょうか。参加者から報告して頂きました。

- ・石澤孝氏の基調講演
- ・屋代駅前ふれ合い通り商店街をヘルシーロードにするという提案
- ・矢島隆生氏による高校再編の動きに関する報告
- ・自由討議（班ごとに内容を発表）

1.基調講演 テーマ 地域活性化と“まち”の考古学

- ・大切なことは、いつまでもここで暮らしたいという気持ちで、暮らしやすくしていく努力をすること
 - ・歴史を発掘し、良いところを活用していく。
 - ・商店街の活性化の失敗は、“商業”に偏りすぎたため。
「賑やか」店主と「和みたい」住民の思いの違い
一時的に成功した“全国のスタンダード”をそのまま持ち込んだこと
- 【講師からの提案】
- 自動運転バスを運行し、心理的距離を短くし、商店街に出かけてもらう。
ぶらぶら歩くには、屋代駅から国道までの500mぐらいが良い。

2.高校再編について 矢島氏から

- ・今、どういう高校にするのかを検討している最中である。
屋代南高校の場所に高校を残すことに異論のある方は、ここにはいないと思う。
まだ時間はある。現在の屋代南高校と連携を深めるべき。
- ・「技術振興」の観点からみて、屋代地区は良い。
この街の中でこそ、リアルな学びが可能となる。
社会課題の解決の力をつけられる。
- ・フレックスジャパンも屋代南高校と様々なコラボをしている。
高校生から必要とされる街にしていかなければならない。
- ・教員数200名を擁する稲荷山養護学校との連携も重要

<出席者からの意見>

高校を残すには縮小する発想はダメだ。屋代南高校には「衣・食」がある。これに「住」を加えるべき

3.自由討議から

- ・商店街をチャレンジロード・ヘルシーロードに
- ・4つの将軍塚を繋げては
- ・商店街の後背地の整備を
- ・名勝等のチェックポイントを設置しては
- ・高校生カフェの復活
- ・循環バスのコースや時刻の再検討

【意見、感想、提案】

千曲市の街づくりのキーは、屋代駅ふれあい通り商店街の活性化です。

これまでの歴史と今をベースにした、「良いところ」を活かすことが必要です。

【気になった点】

地元の方々が、自分の住む地域には『何も無い』という発言をしていた。

店主が高齢化し、イベントに協力できなくなっている。

【思いつきの提案】

(会議の運営方法)

テーマ；商店街と周辺地区の“強みの再発見”を徹底的に行う。

参加者；商店街の皆さんと身近な協力者の方々

■ファシリテーターの人选が重要です。本音を引き出せる方が望まれます。

(内容について)

- ・学びの街に 屋代南高校跡地に総合技術新高校のサテライト校を誘致
デルモンテ工場跡地に、専門学校を誘致する。
戦略機構が進めている“大人の学び”を強力に推進する。
- ・病院や各科の医院を商店街に集中的に誘致する。医師会がありましたね。

提案のあった「ヘルシーロード」とも親和性が高いと思います。

医療を軸に、街を再開発したところがあります。確か秋田県大仙市 以上

屋代駅前通りは、デルモンテ工場の移転や、八十二銀行と長野銀行の統合、商店主の高齢化などネガティブに感じやすいですが、新しい事業や店舗が進出していることも事実です。若い人も多く頼もしさを感じています。ここで屋代南高校の生徒さんたちとともにお祭りやイベントが開催出来たらどんなに素敵かと私たちは考えています。この会議に50人も参加されていたことに希望感じます。報告して下さったS様ありがとうございます。